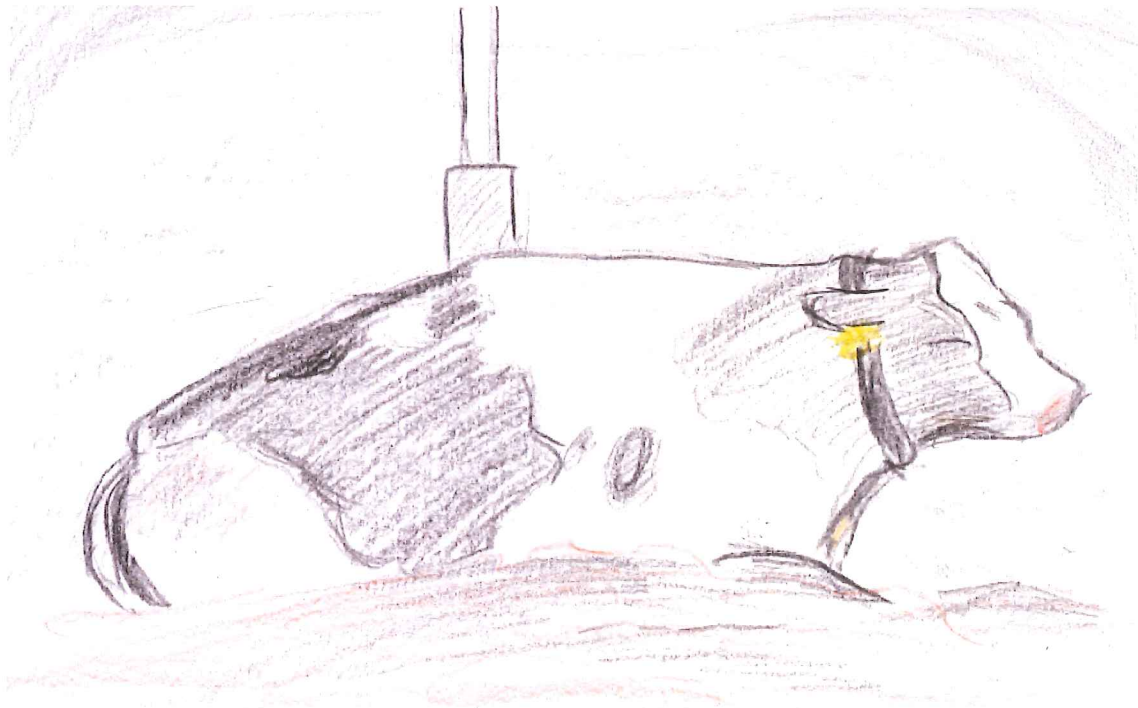


# ひょうごらくのうメモ

平成29年1月号

おいしいね 兵庫の牛乳 もう一本！



挿絵提供 題名 “マイペースな牛” 丸尾 穂香 12才  
(市川町)

目次 (第34回らくのうひょうごフェスティバル応募作品)

1	生乳動向 (累計)
2	行事メモ 29年1月
3	計画生産推進一覧表《28年度12月》
4	用途別販売成績《28年度12月》
5	生乳検査実績速報《28年度12月》
6	淡路家畜市場情報《28年度12月》
7	隣県家畜市場情報《28年度12月》
8	北海道産牛価格情勢《28年度12月》
9	北海道乳牛産地情報《28年度12月》
10	牛群成績平均情報《28年度12月》
11	乳用牛改良情報《28年度12月》
12	輸入粗飼料の情勢《28年度12月》
13	デーリーフォーラム in Hyogo 案内

発行:兵庫県酪農農業協同組合

# 酪農メモ

平成29年1月  
兵庫県酪農協

報告

## 1. 生乳生産量の動き（全国）・・・（平成28年12月・牛乳乳製品統計）

	生乳生産量（千トン）	対前年比（%）
平成28年 4月	630.4	100.9
平成28年 5月	653.4	100.7
平成28年 6月	626.3	100.3
平成28年 7月	631.3	100.4
平成28年 8月	610.4	100.3
平成28年 9月	585.5	98.8
平成28年10月	600.5	99.5
平成28年11月	579.4	98.4
平成28年12月	609.9	98.3
平成29年 1月		
平成29年 2月		
平成29年 3月		
平成28年度累計	5,527.1	99.8

## 2. 生乳計画生産推進の状況（兵庫県酪連扱い分・公共施設を除く） （平成28年12月・前年より207.1の減、・9管内中2団体が前年より増加）

	計画生産対象数量（kg）	対前年比（%）	対前々年比（%）	戸数（戸）
平成28年 4月	7,357,473	97.1	92.6	289
平成28年 5月	7,476,651	97.8	91.4	287
平成28年 6月	6,942,562	98.0	93.2	285
平成28年 7月	6,841,838	97.7	96.7	284
平成28年 8月	6,548,405	97.6	95.7	284
平成28年 9月	6,451,156	98.0	96.5	283
平成28年10月	6,635,502	98.3	93.8	283
平成28年11月	6,505,218	97.1	95.2	283
平成28年12月	6,908,488	97.1	94.5	282
平成29年 1月				
平成29年 2月				
平成29年 3月				
平成28年度累計	61,667,293	97.6	94.5	282

## 3. 行事メモ <平成28年12月・29年1月>

- ◆ 1月5日 兵庫県ホルスタイン改良協議会臨時総会・役員会（淡路供給センター）
  - 臨時総会 議案 「役員補欠専任について」として、三原郡ホルスタイン改良同志会会長 山田光雄氏が選任され承認を得る。
  - 役員会 ・次期役員として、会長 山田氏、監事 木田氏 他留任
  - ・第35回兵庫県B&Wショウ 3月4日（土曜日）淡路島牧場（棚内特設会場）で開催。

- ◆ 13日 朝来家畜保健衛生所開設記念式典（朝来市）  
旧和田山家畜保健衛生所の建て替えが完了し、記念式典が開催されました。名称も朝来家畜保健衛生所に変更、但馬・丹波地域の畜産を対象に従来通りの業務を開始されました。
- ◆ 15日 第54回淡路農林水産祭（淡路市）  
毎年、淡路島の農林水産業の発展に向け、一年の豊穰豊漁祈願、農水産物のPRを目的に、淡路市伊弉諾神宮境内において全島挙げての農林水産祭が開催されました。
- ◆ 20日 搾乳ロボットプレゼンテーション（西神文化センター4階大ホール）  
酪農の労働力負担軽減の切り札として、全国各地で導入がされています。この度、我が組合に於いて企画開催したところ、60名を超す参加者を得られ、各機器メーカー（4社）のロボットを紹介されました。「率直にお宅のロボットはいくら？」と、突っ込んだ質問が出ていました。2,500万～3,500万円（一基）各社競争により、最大限值引きされる様期待します。組合として、今後導入を検討されている方に事業活用等々、少しでもお手伝いが出来ればと思います。

#### 4. 行事予定＜平成29年1月・2月＞

- 1月23日 理事会・県酪連理事会
- 27日 もうもうスクール（兵庫県立大学）
- 2月 3日 兵庫県酪農協女性部の立上げ会議（西神文化センター）
- 〃 近畿生乳販連販売委員会・理事会（京都）
- 9日 三木市酪農振興部会（仮称）設立総会（三木市役所）
- 13日 淡路獣医師会創立70周年記念式典（南あわじ市）
- 20日 デーリーフォーラム2017（舞子ビラ）

- 2月精液配布コース予定日

7日丹波コース    8日淡路コース    14日但馬コース    28日西播コース

平成28年度12月分計画生産推進一覽表

(単位:kg, %)

委託団体名	12月分 生乳生産乳量	前年対比	今年度累計	前年対比	月別	総受託乳量	前年対比
旧兵庫六甲農協管内	1,470,035.0	94.8	13,544,018.0	99.1	4月	7,579,585.0	95.4
旧みのり農協管内	394,983.0	101.0	3,433,770.0	94.4	5月	7,641,564.0	93.5
旧東播磨農協管内	1,714,934.0	97.7	15,210,920.0	98.2	6月	7,082,231.0	95.1
旧西播磨農協管内	538,687.0	99.4	4,733,688.0	93.6	第4半期	22,303,380.0	94.6
旧たじま農協管内	52,380.0	95.6	442,590.0	110.3	7月	7,003,371.0	99.0
旧北但路農協管内	185,250.0	88.5	1,698,308.0	93.6	8月	6,711,744.0	98.1
旧兵庫丹但路農協管内	462,272.0	102.6	4,089,301.0	102.1	9月	6,579,859.0	98.4
旧淡路日の出農協管内	377,780.0	92.6	3,582,680.0	97.2	第2四半期	20,294,974.0	98.5
旧淡路島路農協管内	1,712,217.0	97.7	14,932,018.0	96.9	10月	6,751,790.0	95.5
					11月	6,697,989.0	98.1
					12月	7,115,619.0	97.4
					第3四半期	20,565,398.0	97.0
					1月		0.0
					2月		0.0
					3月		0.0
					第4四半期	0.0	0.0
合計	6,908,488.0	97.1	61,667,293.0	97.6	合計	63,163,752.0	

公共施設分

委託団体名	12月分 生乳生産乳量	今年度 累計
旧兵庫六甲農協		
旧みのり農協		
旧東播磨農協	23,648.0	216,912.0
旧西播磨農協	2,955.0	16,266.0
旧たじま農協		
旧北但路農協		
旧兵庫丹但路農協		
旧日の出農協		
旧淡路島路農協	27,893.0	248,182.0
合計	54,296.0	481,360.0

公共施設合む

12月分 総乳量
1,470,035.0
394,983.0
1,738,682.0
541,592.0
52,380.0
185,250.0
462,272.0
377,780.0
1,739,910.0
6,962,784.0

公共施設合む

農家戸数		
4月1日	増減数	H28.12.1 前年対比
47	-1	46
16	0	16
42	-1	41
13	0	13
3	-1	2
12	0	12
24	0	24
24	-3	21
108	-1	107
289	-7	282
62,148,653.0		84.4%

\*戸数参考：「個人別乳牛報告に係る産業者等報告書」

平成28年度12月用途別販売実績（速報）

平成29年1月16日  
一般社団法人 中央酪農会議

1) 総受託乳量

2) 販売乳量（全乳哺育・緊急余乳を除く）

指定団体	12月		4-12月累計		指定団体	12月		4-12月累計						
	ト	前年同月比 %	ト	前年同期比 %		ト	前年同月比 %	ト	前年同期比 %					
北海道	311,861	98.1 (98.3)	2,866,500	100.5 (100.7)	北海道	311,861	98.1	2,866,500	100.5					
青森	5,154	96.6	46,744	99.6										
岩手	16,573	98.3	150,731	99.4										
宮城	9,513	96.2	86,293	97.3										
秋田	2,203	95.5	20,499	100.0										
山形	5,152	97.8	47,464	96.4										
福島	5,675	102.2	52,614	102.6										
東北生乳販連	44,269	97.9	404,344	99.0 (99.1)						東北生乳販連	44,268	97.9	404,333	99.0
茨城	13,428	101.7	118,200	100.7										
栃木	26,942	99.8	242,669	99.7										
群馬	17,241	97.7	156,543	99.0										
埼玉	4,606	96.0	41,709	97.0										
千葉	17,676	99.1	157,231	98.3										
東京	837	102.3	7,380	103.8										
神奈川	2,972	92.7	27,154	94.5										
山梨	977	92.2	9,048	94.7										
静岡	7,224	101.7	64,938	101.8										
関東生乳販連	91,904	99.2	824,872	99.3	関東生乳販連	91,904	99.2	824,872	99.3					
新潟	3,786	95.4	34,709	95.2										
富山	987	97.1	9,116	96.9										
石川	1,672	92.5	15,331	95.6										
福井	494	94.6	4,421	91.3										
北陸酪連	6,939	94.9	63,578	95.3						北陸酪連	6,939	94.9	63,578	95.3
長野	8,068	99.7	73,858	99.4										
岐阜	3,171	95.6	28,748	95.4										
愛知	14,910	99.3	134,088	99.0										
三重	4,426	102.1	39,198	103.5										
東海酪連	30,576	99.4	275,892	99.3										
滋賀	1,598	99.7	14,254	98.7										
京都	1,721	96.6	15,635	96.8										
大阪	793	96.7	7,241	97.8										
兵庫	6,908	97.1	61,667	97.6										
奈良	2,044	97.0	18,839	99.8										
和歌山	415	102.6	3,684	104.3										
近畿生乳販連	13,478	97.5	121,320	98.2						近畿生乳販連	13,478	97.5	121,320	98.2
鳥取	4,693	100.1	41,553	99.9										
島根	5,496	101.1	49,603	102.8										
岡山	7,442	97.2	67,910	97.1										
広島	3,931	97.6	35,864	98.0										
山口	1,344	102.0	11,949	122.9										
中国生乳販連	22,906	99.0	206,879	100.4 (99.0)	中国生乳販連	22,906	99.0	206,879	100.4					
徳島	2,661	103.5	23,404	99.9										
香川	2,954	103.9	26,361	101.6										
愛媛	2,350	95.1	21,394	96.3										
高知	1,821	98.8	16,304	100.9										
四国生乳販連	9,786	100.6	87,463	99.7						四国生乳販連	9,786	100.6	87,463	99.7
福岡	6,477	95.7	58,156	95.6										
佐賀	1,337	97.1	11,572	93.2										
長崎	3,493	97.3	30,256	94.7										
熊本	20,504	98.4	181,857	98.3										
大分	5,949	95.9	53,294	96.0										
宮崎	6,784	97.2	60,927	97.5										
鹿児島	7,139	95.3	64,457	95.1										
九州生乳販連	51,683	97.0	460,519	96.8	九州生乳販連	51,683	97.0	460,519	96.8					
都府県	271,540	98.4 (98.4)	2,444,867	98.7 (98.6)	都府県	271,539	98.4	2,444,856	98.7					
合計	583,401	98.2 (98.3)	5,311,367	99.7 (99.7)	合計	583,399	98.2	5,311,356	99.7					

注1) この速報は、キロ（kg）で報告いただいた数量をトンに直して小数点以下を四捨五入した数値となっておりますので、合計値が一致していないことがあります。予めご了承下さい。

注2) 総受託乳量の括弧内の前年比は、アウト・イン修正後の前年比

## 3) 飲用牛乳向

## 4) はっ酵乳等向

指定団体	12月		4-12月累計		指定団体	12月		4-12月累計	
	ト	前年同月比 %	ト	前年同期比 %		ト	前年同月比 %	ト	前年同期比 %
北海道	55,693	103.8	617,826	107.5	北海道	1,479	148.2	14,663	103.2
東北生乳販連	31,664	99.0	296,087	99.2	東北生乳販連	5,508	102.5	59,112	105.3
関東生乳販連	64,903	98.9	626,876	99.7	関東生乳販連	12,166	99.5	115,886	99.7
北陸酪連	6,483	95.0	60,298	95.1	北陸酪連	291	100.7	2,344	104.4
東海酪連	24,312	100.6	226,638	99.2	東海酪連	3,768	102.3	36,018	103.7
近畿生乳販連	12,354	96.9	113,358	98.1	近畿生乳販連	842	103.3	7,415	100.1
中国生乳販連	16,693	101.7	151,691	102.5	中国生乳販連	4,231	90.3	42,367	93.9
四国生乳販連	9,231	103.4	82,816	102.1	四国生乳販連	314	103.4	2,857	105.5
九州生乳販連	31,718	94.9	328,348	95.9	九州生乳販連	6,537	106.3	64,371	101.6
都府県	197,357	98.6	1,886,113	99.0	都府県	33,656	100.4	330,368	100.7
合計	253,050	99.7	2,503,939	100.9	合計	35,135	101.8	345,030	100.8

## 5) 特定乳製品向け（脱脂粉乳・バター等向け）

## 6) 生クリーム等向け

指定団体	12月		4-12月累計		指定団体	12月		4-12月累計	
	ト	前年同月比 %	ト	前年同期比 %		ト	前年同月比 %	ト	前年同期比 %
北海道	120,193	95.5	984,722	98.5	北海道	104,455	101.4	943,981	99.9
東北生乳販連	4,815	89.2	32,925	92.2	東北生乳販連	2,037	93.7	14,170	90.0
関東生乳販連	12,769	100.5	66,612	95.9	関東生乳販連	2,001	97.4	14,928	93.8
北陸酪連	106	74.9	445	83.1	北陸酪連	52	93.9	442	94.8
東海酪連	1,950	81.4	8,441	86.7	東海酪連	406	106.7	3,556	98.3
近畿生乳販連	282	108.8	529	95.6	近畿生乳販連	0	-	0	-
中国生乳販連	1,030	104.2	4,916	92.3	中国生乳販連	921	92.1	7,595	103.7
四国生乳販連	78	23.9	140	6.1	四国生乳販連	164	96.2	1,611	101.5
九州生乳販連	9,544	98.7	39,230	98.4	九州生乳販連	3,787	96.8	27,666	93.5
都府県	30,574	95.9	153,237	93.7	都府県	9,368	96.1	69,968	94.2
合計	150,767	95.6	1,137,959	97.8	合計	113,824	101.0	1,013,949	99.5

## 7) チーズ向け

## 8) 全乳哺育向け

指定団体	12月		4-12月累計		指定団体	12月		4-12月累計	
	ト	前年同月比 %	ト	前年同期比 %		ト	前年同月比 %	ト	前年同期比 %
北海道	30,041	87.4	305,308	96.0	北海道	0	-	0	-
東北生乳販連	243	92.7	2,039	85.2	東北生乳販連	1	100.0	11	101.5
関東生乳販連	64	92.0	570	95.4	関東生乳販連	0	-	0	-
北陸酪連	7	102.4	50	97.8	北陸酪連	0	-	0	-
東海酪連	141	106.8	1,238	95.2	東海酪連	0	-	0	-
近畿生乳販連	1	71.8	18	98.7	近畿生乳販連	0	-	0	-
中国生乳販連	31	92.0	310	102.3	中国生乳販連	0	-	0	-
四国生乳販連	0	-	40	77.7	四国生乳販連	0	-	0	-
九州生乳販連	98	99.6	905	102.6	九州生乳販連	0	-	0	-
都府県	583	96.3	5,170	92.4	都府県	1	100.0	11	101.5
合計	30,624	87.5	310,478	95.9	合計	1	100.0	11	101.5

注) この速報は、キロ (kg) で報告いただいた数量をトンに直して小数点以下を四捨五入した数値となっておりますので、合計値が一致していないことがあります。予めご了承下さい。

# 生乳検査実績速報

＊ ＊平成28年12月分＊ ＊

全組合におけるバルク検査月間平均値は、乳脂肪率4.01%（前年同月±0.00%）、乳蛋白質率3.39%（前年同月比-0.01%）、無脂固形分率8.78%（前年同月比-0.03%）、体細胞数31.5万/ml（前年同月比+2.5万/ml）、細菌数6.5万/ml（前年同月比+1.5万/ml）であった。

地域別バルク検査月間平均値並びに地域別・組合別の乳質改善達成状況を別表に示す。

（単位：戸・%・万/ml）

地域名	検査戸数		乳脂肪率		乳蛋白質率		無脂固形分率		体細胞数		細菌数	
	当月	前月	当月	前月	当月	前月	当月	前月	当月	前月	当月	前月
阪 神	46	46	4.00	3.97	3.37	3.39	8.73	8.71	29.7	34.1	8.2	6.0
播 州	70	70	3.99	3.96	3.40	3.40	8.81	8.78	33.3	35.8	6.7	4.7
丹 但	38	38	3.97	3.99	3.43	3.42	8.82	8.76	38.9	41.0	11.7	21.6
淡 路	126	126	4.04	4.00	3.38	3.39	8.78	8.77	28.9	25.7	4.1	3.5
県 平 均	280	280	4.01	3.98	3.39	3.40	8.78	8.76	31.5	31.7	6.5	6.7

## 『地域別乳質改善目標達成割合』

（単位：件・%）

地域名	検査延べ件数	乳脂肪率 3.7%以上	乳蛋白質率 3.2%以上	無脂固形分率 8.7%以上	体細胞数 25万未満	細菌数 10万未満
阪 神	138	90.6	86.2	69.6	45.7	86.2
播 州	210	91.0	92.4	77.1	45.7	88.6
丹 但	114	86.8	92.1	71.1	46.5	78.9
淡 路	378	91.8	86.5	64.0	65.9	92.9
県 平 均	840	90.7	88.7	69.2	54.9	88.8

## 『組合別バルク検査平均値及び目標達成割合』

（単位：件・%・万/ml）

組合名	検査延べ件数	乳脂肪率		乳蛋白質率		無脂固形分率		体細胞数		細菌数	
		検査成績	3.70%以上	検査成績	3.20%以上	検査成績	8.70%以上	検査成績	25万未満	検査成績	10万未満
兵庫六甲	138	4.00	90.6	3.37	86.2	8.73	69.6	29.7	45.7	8.2	86.2
みのり	48	3.90	87.5	3.41	97.9	8.80	77.1	35.5	52.1	7.0	81.3
東 播	123	3.99	90.2	3.38	88.6	8.79	75.6	33.6	40.7	7.4	91.9
西 播	39	4.11	97.4	3.47	97.4	8.86	82.1	29.4	53.8	4.1	87.2
北 但	36	3.98	91.7	3.42	100.0	8.80	69.4	44.3	50.0	21.5	75.0
兵庫丹但	72	3.97	84.7	3.45	87.5	8.83	73.6	37.8	43.1	7.6	79.2
たじま	6	3.89	83.3	3.34	100.0	8.73	50.0	20.4	66.7	2.1	100.0
淡路日の出	60	3.96	91.7	3.35	85.0	8.77	66.7	27.8	63.3	3.3	95.0
淡路島	318	4.06	91.8	3.39	86.8	8.78	63.5	29.1	66.4	4.3	92.5
県 平 均	840	4.01	90.7	3.39	88.7	8.78	69.2	31.5	54.9	6.5	88.8

# 淡路家畜市場情報

平成28年12月9日

F1 スモール			頭数(頭)	平均価格(円)	最高価格(円)	最低価格(円)	平均体重(kg)	キロ単価(円)	平均日令(日)	平均価格の増減	対比
			メス	今回	32	233,651	306,720	163,080			54
前回	22	264,404		344,520	1,080			55	-30,753	-11.6%	
前年	22	209,471		270,000	66,960			55	24,180	11.5%	
オス	今回	18	294,540	370,440	212,760			53			
	前回	20	342,630	408,240	195,480			55	-48,090	-14.0%	
	前年	33	219,960	326,160	34,560			54	74,580	33.9%	
去勢	今回										
	前回										
	前年										

ホルス スモール			頭数(頭)	平均価格(円)	最高価格(円)	最低価格(円)	平均体重(kg)	キロ単価(円)	平均日令(日)	平均価格の増減	対比
			メス	今回							
前回											
前年											
オス	今回	15	108,720	137,160	82,080			53			
	前回	10	93,852	114,480	58,320			53	14,868	15.8%	
	前年	29	81,559	118,800	24,840			50	27,161	33.3%	
去勢	今回										
	前回										
	前年										

\* 前は平成28年11月25日・前年は平成27年12月9日

平成28年12月25日

F1 スモール			頭数(頭)	平均価格(円)	最高価格(円)	最低価格(円)	平均体重(kg)	キロ単価(円)	平均日令(日)	平均価格の増減	対比
			メス	今回	22	248,596	311,040	177,120			50
前回	32	233,651		306,720	163,080			54	14,945	6.4%	
前年	26	229,334		276,480	129,600			56	19,262	8.4%	
オス	今回	19	282,051	361,800	180,360			54			
	前回	18	294,540	370,440	212,760			53	-12,489	-4.2%	
	前年	56	213,801	321,840	16,200			54	68,250	31.9%	
去勢	今回										
	前回										
	前年										

ホルス スモール			頭数(頭)	平均価格(円)	最高価格(円)	最低価格(円)	平均体重(kg)	キロ単価(円)	平均日令(日)	平均価格の増減	対比
			メス	今回							
前回											
前年											
オス	今回	23	97,717	124,200	74,520			51			
	前回	15	108,720	137,160	82,080			53	-11,003	-10.1%	
	前年	21	99,154	131,760	16,200			53	-1,437	-1.4%	
去勢	今回										
	前回										
	前年										

\* 前は平成29年12月9日・前年は平成27年12月25日



# 隣県家畜市場情報

## 乳用種(雄のみ)

年 月	岡山総合		広島・三次		徳島畜産センター		平均・合計(全国)		
	平均価格	取引頭数	平均価格	取引頭数	平均価格	取引頭数	平均価格	取引頭数	
25年次	39,224	1,064	39,408	2,591	40,251	535	47,630	134,379	
26年次	45,380	991	41,498	2,237	45,757	433	46,726	124,624	
27年次	64,443	1,030	65,296	2,004	77,520	400	75,102	121,664	
27	1	42,435	89	30,627	199	37,896	45	42,589	9,941
	2	45,736	89	42,098	171	47,849	23	48,291	9,125
	3	50,936	99	44,416	173	52,522	19	53,492	10,032
	4	52,510	79	53,030	196	62,554	25	62,662	10,143
	5	62,359	50	73,460	108	92,475	16	77,131	8,830
	6	77,393	103	86,335	116	115,440	18	95,198	10,111
	7	81,797	61	86,855	185	121,298	16	78,017	10,861
	8	79,956	90	89,328	149	88,034	37	67,397	10,256
	9	66,669	89	67,237	117	74,520	82	73,065	11,554
	10	70,556	88	70,116	206	69,880	27	83,549	10,357
	11	70,928	92	69,903	189	89,616	46	101,594	9,667
	12	73,215	101	85,292	195	103,586	46	113,770	10,787
28	1	76,548	90	91,636	158	111,080	27	112,142	9,709
	2	82,502	82	91,509	156	95,842	31	113,885	9,279
	3	98,757	102	102,968	185	102,004	29	113,158	10,264
	4	105,777	86	124,165	156	114,895	26	119,542	9,276
	5	116,872	70	128,958	111	128,179	19	135,924	9,004
	6	125,864	37	135,982	110	135,617	14	134,484	9,233
	7	105,962	62	133,011	133	160,007	13	116,795	9,572
	8	117,145	77	121,360	135	118,908	20	98,135	11,045
	9	96,317	77	103,858	182	89,843	32	87,204	10,264
	10	79,468	67	81,273	178	66,221	38	92,711	9,470
	11	95,481	93	97,150	150	98,490	36	99,112	9,719
	12	82,177	89	94,986	139	89,802	40	91,166	9,342

## 交雑種・乳

年 月	岡山総合		広島・三次		徳島畜産センター		平均・合計(全国)		
	平均価格	取引頭数	平均価格	取引頭数	平均価格	取引頭数	平均価格	取引頭数	
25年次	137,628	3,156	136,753	4,398	168,714	3,078	147,093	144,430	
26年次	160,668	3,350	157,194	4,692	200,255	3,030	162,876	153,389	
27年次	192,996	3,604	190,382	5,143	246,738	3,004	197,323	166,751	
27	1	148,012	331	138,651	487	190,521	306	145,544	14,171
	2	150,483	333	148,141	419	198,664	291	150,936	13,728
	3	165,403	365	152,588	429	199,459	244	162,305	14,768
	4	171,570	316	168,726	492	224,249	257	184,720	14,248
	5	194,555	259	197,189	342	254,611	257	201,660	12,589
	6	235,273	303	238,612	349	284,977	219	222,884	13,166
	7	237,950	253	233,108	485	300,673	172	224,914	13,620
	8	228,293	269	223,347	386	283,628	194	211,544	13,009
	9	203,124	321	209,127	366	274,057	214	210,252	14,814
	10	205,402	262	200,233	509	251,479	241	209,951	14,091
	11	203,818	272	191,025	392	267,273	303	220,372	13,877
	12	200,377	320	200,698	487	274,401	306	226,365	14,670
28	1	213,238	303	202,822	475	281,982	295	224,257	14,061
	2	214,273	342	209,469	444	271,354	276	229,554	13,772
	3	223,849	381	217,176	531	277,722	287	236,767	15,201
	4	253,843	323	255,633	430	308,423	260	250,058	13,264
	5	279,766	301	270,527	383	315,630	236	264,799	13,066
	6	294,349	209	287,045	450	340,358	233	281,350	12,717
	7	285,071	244	280,770	363	384,258	180	285,459	12,677
	8	277,388	276	280,096	391	339,831	193	270,947	14,607
	9	281,508	261	280,947	499	321,886	236	255,391	14,400
	10	266,688	314	264,337	403	304,279	273	247,866	14,005
	11	272,821	356	266,333	455	312,788	236	259,911	14,562
	12	263,578	334	261,791	473	320,622	306	264,140	14,274

※ 生後60日齢までの情報になっておりますので、ご注意下さい。

# 北海道産牛価格情勢

(平成28年12版)

ホクレン家畜市場情報

(初妊牛ホル)

28年12月市場開催結果

家畜市場名	開催日	平均金額	前年同月比(参考)		
			前年同月比(参考)	前年同月比(参考)	前年同月比(参考)
ホクレン北見市場	2日	576,000円	500,000円	76,000	115.2%
ホクレン南北海道市場	9日	818,000円	576,000円	242,000	142.0%
ホクレン根室市場	12日	957,000円	656,000円	301,000	145.9%
ホクレン釧路市場	13日	921,000円	591,000円	330,000	155.8%
ホクレン豊富市場	15日	924,000円	639,000円	285,000	144.6%
ホクレン北見市場	19日	938,000円	500,000円	438,000	187.6%
ホクレン十勝市場	20・21日	990,000円	700,000円	290,000	141.4%
平均		950,000円	601,000円	349,000	158.1%

## 1月ホクレン市場日程と参考情報

開催家畜市場名	開催日	前月	昨年
ホクレン南北海道市場	13日	818,000円	698,000円
ホクレン釧路市場	18日	921,000円	690,000円
ホクレン根室市場	19日	957,000円	723,000円
ホクレン豊富市場	20日	924,000円	674,000円
ホクレン十勝市場	24・25日	990,000円	736,000円
ホクレン北見市場	26日	938,000円	696,000円
平均		950,000円	715,000円

## 2月ホクレン市場日程と参考情報

開催家畜市場名	開催日	昨年
ホクレン根室市場	2日	725,000円
ホクレン十勝市場	7日	737,000円
ホクレン南北海道市場	10日	742,000円
ホクレン釧路市場	15日	710,000円
ホクレン根室市場	16日	716,000円
ホクレン豊富市場	17日	688,000円
ホクレン十勝市場	21日	754,000円
ホクレン北見市場	22日	722,000円
平均		729,000円

兵庫県酪農協 購買課

# 北海道乳牛産地情報

(平成29年1月1日現在)

事務所	畜種	相場(万円)	価格状況	管内状況
札幌	育成牛(10-12月令)	4.5~5.5	横遣い	札幌管内の12月中旬までの生乳生産量前年比は、函館管内月計91.0%、累計で96.2%、苫小牧管内月計で94.2%、累計で96.9%の実績となっております。
	初妊牛	8.0~9.5	強含み	1月の初妊牛動向といたしまして、4月分娩予定中心となるものと思われま。遠販の購買も続いておりまして、3か月先の分娩腹が中心となります。価格としては北海道全域において値上がりしていることから、この管内でも初妊牛相場は値上がりするものと思われま。
	経産牛	5.0~5.5	横遣い	札幌管内の12月中旬までの生乳生産量前年比は、帯広管内月計98.3%、累計で101.9%の実績となっております。
釧路	育成牛(10-12月令)	5.0~5.5	横遣い	根釧管内の12月中旬までの生乳生産量前年比は、釧路管内月計で96.5%、累計で101.0%、中標津管内月計で99.4%、累計で100.7%の実績となっております。
	初妊牛	8.5~10.0	強含み	1月の初妊牛動向といたしまして、4月分娩中心の動きになると思われま。管内の乳牛市場相場は高騰を続け、12月の平均価格(税込)は根室市場966千円、釧路市場910千円となりました。今後も大型牧場を中心とした導入が継続される見込みである事、春産み中心での動きとなる事から更なる相場上昇が予想されております。市場の相場動向により最先での購買価格も影響を受け、価格は強含みで動くものと思われま。
	経産牛	5.5~6.5	横遣い	帯広管内の12月中旬までの生乳生産量前年比は、帯広管内月計98.3%、累計で101.9%の実績となっております。
帯広	育成牛(10-12月令)	5.0~5.5	横遣い	1月の初妊牛動向といたしまして、3月~4月上旬の荷動きが中心となります。育成牛価格の高値安定が長期間継続していること、大型牧場の購買が多いこと、資源が少なく、需要が多いため春産みが中心となること等、価格が値上がりする要素が重なり合うため初妊牛価格は一層高騰するものと思われま。特に、大型農場の導入意欲は依然として強く、今後も埋える見込みがありますので初妊牛の引き合いは強いまま価格は高騰していくものと思われま。
	初妊牛	8.5~10.0	強含み	道北に管内の12月中旬までの生乳生産量前年比は、稚内管内月計で98.8%、累計では101.2%で、北見管内では月計で98.1%、累計で99.8%の実績となっております。
	経産牛	5.5~6.5	横遣い	1月の初妊牛動向は3月~4月分娩中心となります。価格動向を見ますと市場開値毎に約10万円単位の値上げ幅となっておりま。F1腹を中心に、後継牛確保の為に雌雄選別腹も急騰しております。
道北	育成牛(10-12月令)	5.3~5.8	横遣い	道北に管内の12月中旬までの生乳生産量前年比は、稚内管内月計で98.8%、累計では101.2%で、北見管内では月計で98.1%、累計で99.8%の実績となっております。
	初妊牛	8.7~9.8	強含み	1月の初妊牛動向は3月~4月分娩中心となります。価格動向を見ますと市場開値毎に約10万円単位の値上げ幅となっておりま。F1腹を中心に、後継牛確保の為に雌雄選別腹も急騰しております。
	経産牛	5.5~6.5	強含み	道北に管内の12月中旬までの生乳生産量前年比は、稚内管内月計で98.8%、累計では101.2%で、北見管内では月計で98.1%、累計で99.8%の実績となっております。
道内	育成牛(10-12月令)	5.0~5.5	横遣い	道北に管内の12月中旬までの生乳生産量前年比は、稚内管内月計で98.8%、累計では101.2%で、北見管内では月計で98.1%、累計で99.8%の実績となっております。
	初妊牛	8.5~9.8	強含み	1月の初妊牛動向は3月~4月分娩中心となります。価格動向を見ますと市場開値毎に約10万円単位の値上げ幅となっておりま。F1腹を中心に、後継牛確保の為に雌雄選別腹も急騰しております。
	経産牛	5.5~6.5	横遣い	道北に管内の12月中旬までの生乳生産量前年比は、稚内管内月計で98.8%、累計では101.2%で、北見管内では月計で98.1%、累計で99.8%の実績となっております。
総括	育成牛(10-12月令)	5.0~5.5	横遣い	道北に管内の12月中旬までの生乳生産量前年比は、稚内管内月計で98.8%、累計では101.2%で、北見管内では月計で98.1%、累計で99.8%の実績となっております。
	初妊牛	8.5~9.8	強含み	1月の初妊牛動向は3月~4月分娩中心となります。価格動向を見ますと市場開値毎に約10万円単位の値上げ幅となっておりま。F1腹を中心に、後継牛確保の為に雌雄選別腹も急騰しております。
	経産牛	5.5~6.5	横遣い	道北に管内の12月中旬までの生乳生産量前年比は、稚内管内月計で98.8%、累計では101.2%で、北見管内では月計で98.1%、累計で99.8%の実績となっております。

\*上記相場は、血統登録牛(中クラス)の庭先選畜購買による予想相場です。

庭先選畜購買のため、市場購買とは異なります。

各年度、乳牛購買事業に大変ご協力賜り厚くお礼申し上げます。  
乳牛の導入計画がありましたら、最寄りの支所へご一報下さい。  
担当者がお伺いし、最近の状況をご説明し、納得いただいたよう購買のお手伝いを致します。  
また、購買後の輸送・事故処理は責任を持って最寄りの支所と札幌支所がお世話申し上げます。

全国酪農業協同組合連合会(全酪連)

札幌支所

電話 011-241-0765

《各事務所電話番号》  
札幌事務所 (0154)52-1232  
帯広事務所 (0155)37-6051  
道北事務所 (01654)2-2368

年間累計	kg (1戸平均)		千円 (1戸平均)		生乳100kgに要した濃厚飼料費	
	乳量	濃厚飼料	乳量	濃厚飼料	乳量	濃厚飼料
今月	1054	1066	439	114973	22871	112
前月	1066	1066	439	116932	23071	112
3ヵ月	1050	994	439	115053	22969	112
過去1ヵ年	1082	1078	452	114589	23719	107

検定日成績	1 日 成 績		1頭1日当たり平均		1kg単価	
	検定乳量	出荷乳量	濃厚飼料給与量	乳脂率	蛋白質率	乳糖率
今月	1054	959	439	4.06%	3.40%	8.84%
前月	1066	965	439	4.07%	3.41%	8.84%
3ヵ月	1050	994	439	3.97%	3.36%	8.78%
過去1ヵ年	1082	1078	452	3.94%	3.33%	8.77%

前からの回数	29	日平均	10.8
検定から発行までの日数		日平均	10.8

移動13ヵ月成績	牛 群 構 成				頭数	経産牛	搾乳牛	搾乳日数	分				
	戸数	経産牛	搾乳牛	搾乳日数					頭数	初産	雌		
12	126	5474	(43.4)	4558	(36.2)	85	222	410	(3.9)	129	(1.2)	198	(1.9)
1	128	5617	(43.9)	4773	(37.3)	87	215	370	(3.6)	120	(1.2)	177	(1.7)
2	124	5495	(44.3)	4712	(38.0)	87	216	342	(3.3)	112	(1.1)	165	(1.6)
3	123	5519	(44.9)	4814	(39.1)	89	222	317	(3.0)	104	(1.0)	151	(1.5)
4	115	5201	(45.2)	4617	(40.1)	91	226	261	(2.5)	99	(1.0)	127	(1.2)
5	114	5169	(45.3)	4484	(39.3)	90	234	215	(2.1)	90	(0.9)	111	(1.1)
6	116	5247	(45.2)	4433	(38.2)	88	241	275	(2.6)	83	(0.8)	117	(1.1)
7	116	5262	(45.4)	4419	(38.1)	86	240	378	(3.6)	108	(1.0)	188	(1.8)
8	114	5189	(45.5)	4364	(38.3)	86	237	393	(3.8)	119	(1.1)	197	(1.9)
9	114	5191	(45.5)	4317	(37.9)	86	235	369	(3.5)	119	(1.1)	199	(1.9)
10	115	5248	(45.6)	4343	(37.8)	85	231	379	(3.6)	111	(1.1)	193	(1.9)
11	115	5236	(45.5)	4356	(37.9)	86	223	414	(4.0)	118	(1.1)	226	(2.2)
12	104	4669	(44.9)	3901	(37.5)	86	217	162	(1.6)	45	(0.4)	79	(0.8)
平均	104	4589	(44.1)	4049	(38.9)	87	228	4123	(39.6)	1312	(12.6)	2049	(19.7)
前年成績	103	4530	(44.0)	3983	(38.7)	87	221	4196	(40.3)	1365	(13.1)	1975	(19.0)

検定日乳階	1 産 産 以 上		2 産 産 以 上				
	MAX:28.8 DAY:72 MID:27.6 LP:96.9	MAX:35.0 DAY:36 MID:29.8 LP:91.0	21日以下	21~29日	30~39日	40~49日	50日以上
55以上	18						
50	33						
45	129						
40	268						
35	471						
30	700						
25	828						
20	655						
15	487						
15未満	312						
頭数	67	101	189	320	281	366	138
標準乳量	32.7	32.8	32.6	34.0	34.4	32.9	31.7
平均乳量	26.3	30.2	30.0	28.9	26.2	21.5	33.5
乳脂率	4.25	3.78	3.77	3.86	4.24	4.44	4.77
蛋白質率	3.34	3.04	3.11	3.33	3.58	3.81	3.41
無脂固形分率	8.78	8.57	8.68	8.87	9.11	9.27	8.78
体細胞数(千/ml)	145	149	117	166	208	216	421
高体細胞牛の割合	10.4	5.0	8.5	12.5	12.8	17.5	22.5
MUN	9.9	10.6	10.5	11.0	10.5	11.0	9.1
濃厚飼料給与量	10.6	11.6	12.4	11.9	11.9	11.1	11.1
B C 管理	3.00	3.00	3.00	3.00	3.00	3.00	3.14

検定日成績	検定乳量		検定日成績 / 搾乳牛1頭平均		牛群検定農家		体細胞情報	
	標準乳量	乳量	乳脂率	蛋白質率	体細胞数平均	乳量損失率	乳量損失(1戸平均)	
12	32.8	28.2	4.00%	3.38%	275	(3.0)	46	32
1	32.1	27.8	4.03%	3.38%	265	(3.0)	46	33
2	32.3	28.1	4.02%	3.36%	269	(2.9)	47	33
3	32.3	28.3	3.96%	3.36%	241	(2.8)	49	32
4	32.6	28.5	3.97%	3.31%	231	(2.7)	51	29
5	33.0	28.7	3.85%	3.29%	236	(2.7)	51	30
6	33.1	28.3	3.89%	3.28%	243	(2.8)	49	31
7	32.8	27.6	3.84%	3.25%	275	(2.9)	47	31
8	32.1	26.8	3.85%	3.25%	320	(3.1)	44	31
9	33.0	27.5	3.84%	3.30%	313	(3.1)	43	33
10	33.1	27.6	4.00%	3.36%	329	(3.1)	43	32
11	33.3	28.2	4.07%	3.41%	281	(3.0)	44	33
12	32.8	28.1	4.06%	3.40%	295	(3.1)	44	33
平均	32.7	27.9	3.94%	3.33%	272	(2.9)	47	32
前年成績	32.2	27.8	3.89%	3.30%	281	(3.0)	46	32

( )内は、1戸平均。  
集計の対象は牛群検定農家のみです。  
各都道府県の平均を示すものではありません

240~305日間成績	
乳量	8401
乳脂率	3.82%
蛋白質率	3.26%
無脂固形分率	8.81%
乳糖量	10067

年 間 成 績	乳 量	乳 脂 率	乳 白 質 率	無 脂 固 形 分 率	補 乳 量
1 産	1332	3.82%	3.26%	8.81%	10067
2 産	953	3.86%	3.26%	8.73%	10316
3 産以上	1175	3.88%	3.21%	8.63%	9798
平均又は合計	3460	3.85%	3.24%	8.72%	10044

240~305日間成績	
乳量	4 694
乳脂率	903
蛋白質率	631
無脂固形分率	753.00
乳糖量	643.09

搾乳管理	
ユニット	5.0 台
1回平均	92 分
1頭平均	13 分
1回目	47 %
2回目	53 %

検査管理	
検査回数	53 %
検査日数	52 %
検査時間	48 %

検定日牛群構成	
頭数	4669
比率	5143
1産	1.6
2産	2.9
3産	3.11
4産	8.5
5産以上	11.1
未産産牛	9
未産産牛割合	2.5

搾乳管理	
搾乳回数	53 %
搾乳時間	48 %

# 牛群成績平均情報 2

平成 28年 12月分

2017/01/12

64

2 / 2  
兵庫 兵庫

全 126 戸中 104 戸集計

移動 13ヵ月 成績 検定月	授精			授精回数			授精回数(初回授精)			授精回数(初回授精)			授精回数(初回授精)								
	授精 回数 平均	授精 回数 平均	授精 回数 平均	授精 回数 平均	授精 回数 平均	授精 回数 平均	授精 回数 平均	授精 回数 平均	授精 回数 平均	授精 回数 平均	授精 回数 平均	授精 回数 平均	授精 回数 平均	授精 回数 平均							
12	1006 (9.7)	31	2.7	37	39	87	14.3	64	284	18.1	172	6	14	15	14	51	61	13	64	23	11
1	1004 (9.7)	31	2.7	40	41	82	14.3	58	282	18.2	175	7	13	15	13	51	62	13	64	23	11
2	940 (9.0)	30	2.7	37	41	83	14.5	59	284	18.9	175	7	14	16	13	51	61	13	64	23	11
3	1018 (9.8)	29	2.7	39	39	81	15.4	61	282	19.7	173	7	14	15	13	51	62	13	64	23	11
4	971 (9.3)	28	2.8	40	35	84	14.8	56	289	20.8	173	8	15	15	12	50	62	11	65	24	11
5	951 (9.1)	30	3.0	45	41	93	15.5	53	280	22.9	172	8	16	15	12	49	62	12	65	23	11
6	832 (8.0)	27	2.8	41	39	96	14.8	57	279	24.1	170	8	16	16	12	49	62	11	64	24	12
7	768 (7.4)	32	3.1	49	29	91	14.6	57	284	24.5	171	7	16	16	13	48	62	12	64	24	12
8	714 (6.9)	28	3.0	45	30	86	13.7	54	281	24.6	170	7	16	16	13	48	62	12	64	24	12
9	911 (8.8)	27	2.9	44	34	81	13.4	51	274	24.0	175	6	16	15	13	49	62	12	64	24	12
10	1017 (9.8)	26	2.9	41	18	86	13.9	54	288	22.5	175	7	16	15	13	50	62	11	64	24	12
11	924 (8.9)	28	2.9	42	7	82	14.4	57	286	20.6	177	6	15	15	13	50	62	12	64	24	11
12	429 (4.1)	26	2.9	43	0	90	13.9	60	205	19.8	182	6	15	15	13	52	62	12	64	24	11
平均・計	11056 (106.3)	29	2.8	19	36	86	14.6	58	264	21.8	174	7	15	15	13	50	62	12	64	24	12
前年成績	10596 (101.9)	32	2.7	18	34	87	16.3	55	221	21.6	171	7	14	16	14	48	63	12	63	25	12

○内は、1戸平均。

項目別 種雄牛成績	種雄牛頭数	授精回数	種雄牛区分別種雄牛頭数			合計頭数
			成種あり	海外種雄牛	後代種雄牛	
授精・妊娠	3668	48	15	6	47	196689
未経産	741	67	26	7	25	803998
1産	474	78	28	17	5	67010
2産以上	1547	78	27	3	19	55879
合計	3122	72	26	28		44618

注) 乳代効果と無胎率に海外種雄牛は含まれておりません

項目別 種雄牛成績	種雄牛頭数	授精回数	種雄牛区分別種雄牛頭数			合計頭数
			成種あり	海外種雄牛	後代種雄牛	
授精・妊娠	3668	48	15	6	47	196689
未経産	741	67	26	7	25	803998
1産	474	78	28	17	5	67010
2産以上	1547	78	27	3	19	55879
合計	3122	72	26	28		44618

注) 乳代効果と無胎率に海外種雄牛は含まれておりません

月別分岐 予定期数	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	合計頭数	
										11月
12月	11%	15%	14%	15%	11%	11%	14%	9%	1966	
11月	(11)	(18)	(17)	(13)	(12)	(12)	(8)	(8)	(217)	

年	追加 頭数	追加分率	除籍											除籍率						
			乳器障害 (乳房炎)	繁殖障害	脱離 故障	消化 器病	肥立 不能	疾病 計	低 能力	死亡	乳用 売却	計	除籍率							
未経産	421	8.2	( )	( )	( )	( )	( )	( )	( )	( )	( )	( )	( )	( )	( )	( )	( )	( )	( )	( )
1産	919	17.9	(6.5)	9.8	1.2	3.7	10.2	17.1	19.9	15.0	20.3	246	5							
2産	11	0.2	(4.9)	9.5	3.1	4.9	9.5	20.9	15.1	12.3	28.6	325	6							
3産以上	28	0.5	(11.9)	7.5	3.1	3.1	10.0	18.3	14.1	11.1	25.1	804	16							
除籍日までの年齢(歳-月)	5-10 (6-5)		5-9	5-8	4-11	5-5	5-4	5-5	5-0	5-0	5-7									
除籍日までの分娩後日数	279 (279)		486	251	266	308	288	404	288	333										

注) 除籍平均年齢は乳用頭数に基づいて算出されています

月	乳量	乳脂率	蛋白質率	無脂固形分率	P/F比
12	8959	3.90	3.32	8.77	0.85
1	8961	3.90	3.32	8.78	0.85
2	8981	3.90	3.32	8.78	0.85
3	8979	3.92	3.32	8.78	0.85
4	8980	3.93	3.32	8.78	0.85
5	8972	3.94	3.33	8.78	0.85
6	8950	3.94	3.33	8.78	0.84
7	8962	3.95	3.33	8.79	0.84
8	8985	3.95	3.33	8.79	0.84
9	8989	3.95	3.33	8.79	0.84
10	8989	3.96	3.33	8.78	0.84
11	8993	3.95	3.33	8.78	0.85

授精報告 数布	未経産	経産	301頭			81%		
			頭数	頭数	頭数	頭数	頭数	頭数
今月の未授精牛	1291	57	13	8	4	19		
初前月	299	22	31	21	12	14		
前回授精	932	23	31	20	10	15		
精選	2871	21	30	21	11	17		
繁殖に供さない牛 10 頭								

NTP上位40位以内【新規牛は除く】

～ 乳用牛改良情報 ～

兵庫県酪農協 生産指導部 購買課

◎国内における精液供給可能な検定済種雄牛(本組合で扱っているもの)

総合指数順 ( N T P )

《2016-8》

供給 難易	NTP 順位	略号	種雄牛名号	長命産 効果 (円)	乳代 効果 (円)	総合 指数 (NTP)	生産能力のEBV(推定育種値)				体型のEBV				血統情報		管理形質						
							M (kg)	F (kg)	F (%)	SNF (kg)	SNF (%)	PRO (kg)	PRO (%)	体弱と 骨格	跛蹄	乳用 強健 性	乳器	決定 得点	胎入り 了	父牛	母系組父	在群期間	産乳持続性
D	2	JP5H55552	サンワード スーパー エモンジョン ET	122,665	133,742	2,626	1,378	60	0.06	118	-0.02	41	-0.03	0.09	1.03	0.82	1.00	0.91	1.57	スーパ- x ハウスター	7	102	0.86
A	7	JP5H55389	リトル プラネット シュークリン ET	42,923	118,865	2,197	1,223	35	-0.12	124	0.16	51	0.11	0.78	-0.01	0.99	0.79	0.82	2.29	フナネト x フラズワト	7	100	-0.33
A	9	JP2H56023	NLBC フロートリー リス	52,729	98,596	2,192	948	39	0.02	100	0.17	45	0.14	0.98	0.42	1.42	0.82	0.99	1.89	フロンコ x ハンズ	6	100	0.59
A	10	JP3H55731	ケネランド プラット コツプ ET	48,763	124,260	2,186	1,288	46	-0.04	119	0.06	54	0.12	0.04	-0.07	-0.07	-0.20	-0.26	2.57	フナネト x ヨツケル	6	100	0.93
A	12	JP3H54722	SP プラントイ ハウスター ET	84,079	96,349	2,128	771	66	0.36	88	0.20	40	0.15	-0.09	0.16	-0.24	-0.03	-0.01	2.28	ハウスター x オータ	8	102	1.91
A	13	JP3H55747	JC レジエント ハンビ	95,455	108,096	2,116	1,220	17	-0.29	115	0.08	42	0.02	2.16	0.52	0.96	1.50	1.69	1.65	フロンコ x コールドウイン	5	101	1.44
A	16	JP3H55079	マックスデーリー ニホロ ET	71,788	68,899	2,092	523	46	0.26	67	0.22	35	0.18	0.80	0.28	-0.11	0.87	0.83	1.88	ジェイトストリー x リンチ	6	100	0.42
A	17	JP5H55723	モナ プリスク ET	38,129	146,600	2,046	1,548	61	0.01	130	-0.05	46	-0.04	-0.08	-0.58	-0.26	0.25	-0.21	2.91	フナネト x トイストリー	8	100	1.45
A	19	JP5H55230	エマルト エカー RCA ミステイ ET	98,327	88,838	1,992	889	36	0.02	85	0.07	43	0.14	0.13	0.15	-0.22	0.74	0.82	1.86	ハウスター x オータ	7	103	0.22
A	23	JP3H55206	エルムレン ミスター プレックス	33,521	151,065	1,973	1,714	40	-0.24	143	-0.06	46	-0.09	0.44	-0.02	1.03	0.15	0.31	2.28	ハンズ x ジェイトストリー	10	99	1.65
A	24	JP3H54828	グリーンハイヴ レガリア ET	79,443	73,499	1,963	826	49	0.17	41	-0.31	27	0.00	0.60	0.37	1.06	1.33	1.18	1.67	ハウスター x コールドウイン	8	103	-0.43
A	26	JP3H55177	エンデハ- コスモ キヤクエン ET	38,278	149,992	1,895	1,629	60	-0.03	131	-0.11	38	-0.14	0.60	-0.52	1.14	0.07	0.09	1.90	フナネト x ヨツケル	8	99	0.29
A	27	JP3H54848	ウチロオ ミスター サイオン	20,005	87,991	1,847	809	57	0.25	72	0.01	36	0.10	1.78	0.50	1.63	-0.55	0.36	2.50	ハンズ x ウイザード	10	99	1.39
A	28	JP5H54423	WHG ハーレツタ ジャムナ ET	44,448	64,291	1,843	452	60	0.44	49	0.10	23	0.09	0.15	0.42	0.96	1.07	0.90	2.18	ハツガイ x タイフック	7	100	0.09
A	29	JP3H55046	オムラ スイデー ヤルジャン ET	19,099	20,647	1,805	-146	47	0.58	21	0.37	27	0.35	1.82	0.73	2.11	0.96	1.45	2.26	ハンズ x ターラムサム	9	99	0.18
A	30	JP4H54859	モントラップ コールドエン ホルトン ET	68,759	12,186	1,804	-285	61	0.80	2	0.30	21	0.34	-0.60	-0.04	-0.31	0.49	-0.05	2.04	ホルン x オータ	11	102	0.66
A	31	JP5H55084	オムラ スイート エイ ET	18,932	124,279	1,783	1,368	39	-0.13	116	-0.03	43	-0.01	1.15	-0.18	0.47	-0.19	0.41	1.89	ロニアデイ x 母	6	98	-0.51
A	32	JP4H55358	TLM テコロット シグナル	36,141	108,105	1,777	1,055	49	0.08	102	0.09	42	0.08	-0.86	-0.21	-0.59	-0.70	-0.69	1.93	ジャクティ x ガーナー	7	98	0.00
A	33	JP3H55560	クロケイト エーカス FV エルムレンジョン ET	67,804	33,194	1,750	177	18	0.12	45	0.31	30	0.26	1.01	0.50	0.63	0.98	1.11	1.68	マンオマシ x ホルトン	5	101	0.37
A	34	JP3H55421	スミターロ ロザミ- ジーブ	47,386	76,204	1,739	675	63	0.37	51	-0.08	20	-0.02	0.77	0.47	0.77	1.07	1.00	2.36	ジーブス x 母	9	100	-0.45
A	35	JP0H55536	NLBC ハリケーンズ オーツン ET	28,350	44,321	1,734	295	30	0.19	48	0.23	28	0.19	1.57	0.27	1.48	1.02	1.47	2.04	ハンズ x ジョッキー	12	100	1.46
A	36	JP5H55782	リハ- サイド グレイブ ET	64,142	50,602	1,720	415	30	0.14	50	0.14	23	0.10	1.56	1.05	0.97	1.21	1.51	1.94	マンオマシ x コールドウイン	7	101	0.95

入手難易度

A: 配布希望本数に応じて供給可能なもの。 B: 前配配布(時期により入荷の激しいもの) C: 制限配布(少量入荷が続いているもの) D: 前限配布(非常に少量しか入荷できないもの) E: 本牛の体調不良等の理由で精液供給を停止しているもの  
牛白血球粘着性欠如症(BL)及び牛複合脊椎形成不全症(CV)は掲載牛全頭陰性。プラキススパイナ(BV)については、掲載牛全頭検査済みで、保因牛については名号の後に\*BYCと表記。

【国内種雄牛の購買希望精液、または供給難易がC~Dの種雄牛精液を希望される方は、毎月20日までに当組合まで注文願います】

《8月新規牛でNTP40位以内》

～ 乳用牛改良情報 ～

兵庫県農協 生産指導部 購買課

◎国内における精液供給可能な検定済種雌牛(本組合で扱いがあるもの)

総合指数順 ( N T P )

《2016-8》

供給 難易	NTP 順位	略号	種雄牛名号	長命産 効果 (円)	乳代 効果 (円)	総合 指数 (NTP)	生産能力のEBV(推定音種面)				体型のEBV				血統情報		管理形質								
							M (kg)	F (kg)	F (%)	SNF (kg)	SNF (%)	PRO (kg)	PRO (%)	体幹と 骨格	肢蹄	乳用強 健性	乳器	体細胞 スコア	父 牛	母系祖父	産子 難産率	在群期間 脱乳持続性			
?	1	JP3H55926	ウインガ-マナー-SW ナイアグア ET	95,919	171,481	2,775	1,785	69	0.00	157	0.01	51	-0.06	0.63	-0.17	0.18	0.37	0.44	2.34	ナイアグア	×	ワナホト	6	102	0.71
?	3	JP4H55951	レイユー-レイディスマナー-ジョージア	66,561	131,231	2,574	1,343	58	0.06	117	0.00	45	0.01	0.20	0.94	0.59	1.00	1.09	2.45	レイコン	×	ワナホト	6	100	1.19
?	4	JP3H55992	ライジングサン-サマー-ソニツク ET	48,177	124,699	2,483	1,275	60	0.10	107	-0.04	43	0.02	1.22	0.69	1.45	1.35	1.45	2.53	レイコン	×	ワナホト	7	99	0.10
?	5	JP2H56211	NLBC ハルサ ハバツツ	57,632	109,522	2,289	1,117	41	-0.02	106	0.08	47	0.10	-0.26	0.34	-0.11	0.97	0.72	2.22	ハルハドス	×	ワナホト	6	101	-0.37
?	6	JP3H55839	レイユー-ナイト エリアス ET	81,499	121,800	2,255	1,302	27	-0.22	130	0.15	45	0.03	0.68	0.34	0.40	1.52	1.30	1.58	ナイアグア	×	マコル	6	101	-0.59
?	8	JP4H56017	クリンハイツ ロートスター ET	69,015	119,566	2,193	1,261	47	-0.02	109	-0.01	42	0.01	-0.16	-0.16	0.05	1.15	0.55	2.78	ワドウ	×	ゴ-ルイウ	5	101	1.17
?	11	JP5H55816	ヘンガトン スーパー-レジエント	78,194	149,630	2,159	1,797	29	-0.37	142	-0.14	46	-0.11	0.78	0.70	1.13	0.76	1.03	1.74	スーパー	×	ハカスター	7	101	1.13
?	14	JP5H55912	クリンハロー スーパー-マディエー ET	59,320	84,587	2,102	778	47	0.17	76	0.08	29	0.04	0.21	1.00	1.32	1.18	1.14	2.02	スーパー	×	スーパーマコル	6	100	1.29
?	15	JP3H55953	レイバー-ナイアグア ハリツク ET	64,610	91,832	2,096	899	41	0.06	87	0.08	33	0.04	0.94	0.20	0.89	1.52	1.28	1.80	ナイアグア	×	ソコデル	6	101	0.09

110,435 2,093 1,156 42 0.08 103 38 0.11 0.52 0.49 0.69 1.06 1.00 2.05

入手難易度

A:配布希望本数に応じて供給可能なもの。 B:割当配布(時期により入荷の激しいもの) C:制限配布(少量入荷が続いているもの) D:制限配布(非常に少量しか入荷できないもの) E:本牛の体調不良等の理由で精液供給を停止しているもの  
牛白血球粘着性支那症(BL)及び牛様合音種形成不全症(CV)は掲載牛全頭陰性。アラキスバイン(BY)については、掲載牛全頭検査済みで、保因牛については名号の後に\*BYCと表記。

【国内種雄牛の購買希望精液、または供給難易がC～Dの種雄牛精液を希望される方は、毎月20日までに当組合まで注文願います】

# ～ 乳用牛改良情報 ～

兵庫農協 生産指導部 購買課

◎兵庫県において精液供給可能な検定済種雄牛(本組合で扱っているもの)

## GLPI 順

カナディアン デイリー ネットワーク  
《2016-12》

供給 難易 順位	略号	種雄牛名号	GLPI	乳量 (kg)	乳脂肪		乳蛋白		体細胞 信頼度	体型のEBV			血統情報		管理形質		
					F (kg)	F (%)	PRO (kg)	PRO (%)		体型	乳器	跛蹄	乳用強 健性	尻	父牛	母系祖父	分娩能力
1	250H1009	メイプルカット ブリューマスター	3,230	1,377	137	0.76	59	0.11	2.62	93	9	7	8	10	キヤレット ×	ヨトル	102
2	200H6480	バルビツン トアマン ET	3,190	431	59	0.4	48	0.30	2.40	98	18	15	13	4	ブツガム ×	ヨトル	100
3	7H011314	マウントファイールド SSI DCY モーグル ET	3,189	1,687	104	0.37	62	0.06	2.94	96	14	14	13	6	ドロシー ×	マンシュー	105
4	250H01043	シエネバック アイクマン	3,149	1,420	101	0.43	73	0.22	2.62	91	9	9	6	7	スノーマン ×	ハウスター	106
5	250H01066	シエナベーションズ ビッグ カナ	3,122	2,145	80	0.01	77	0.05	2.85	85	12	12	6	7	エビック ×	ホルン	105
E	6	200H07450	アミゲッティ ヌメロ ウノ ET	37	74	0.69	19	0.16	2.88	99	13	12	11	5	マンオーマン ×	ヨトル	100
	7	200H03895	ホルデイー VSG アインテイク	1,856	48	-0.18	42	-0.16	2.83	88	14	12	16	1	エビック	マンオーマン	107
	8	200H06551	ビュースール フレイム ET	-64	97	0.99	34	0.31	2.99	85	10	8	11	5	ヌメロウ	フレディー	101
	9	11H011139	AJDH アルタージェンシー	1,366	50	-0.01	57	0.09	2.87	87	10	11	11	-3	ドロシー ×	ヨトル	102
	10	7H011207	ロイレーン ホクサー パンチ 4311 ET	1,043	71	0.28	67	0.29	2.75	86	8	5	9	4	ホクサー ×	オーマン	100

入手難易度

A: 配布希望本数(に応じて供給可能なもの) B: 割当配布(時期により入荷の厳しいもの) C: 制限配布(非常に少量しか入荷できないもの) D: 制限配布(非常に少量しか入荷できないもの) E: 本牛の体調不良等の理由で精液供給を停止しているもの

【海外種雄牛の購買希望精液、または供給難易度がC～Dの種雄牛精液を希望される方は、毎月20日までに当組合まで注文願います】

〔管理形質の見方について〕

分娩難易度(%)については、当該種雄牛を未経産に交配した場合予想される難易度を示します。  
 難易度は100を基準として、100以上は安産の傾向にあり、100以下については、難産の傾向を示す。  
 分娩難易度の評価値については、娘牛の体高、尻幅を大型化させる傾向の強い種雄牛を交配すると難産を引き起こす点については若干の  
 相関関係が確認されています。  
 特に未系産や尻幅のない小型の娘牛やETとしての利用などの交配は、子出しの軽い安産タイプの種雄牛を選択するよう心掛けてください。  
 潜在的遺伝能力の高い未経産、初産牛からの積極的な後継牛確保が連続性を持つことで、生乳生産性向上を促す非常に重要な要素となりま



# ～ 乳用牛改良情報 ～

兵庫県酪農協 生産指導部 購買課

◎兵庫県において精液供給可能な輸入検定済種雌牛(アメリカ)

## T P I 順

米国ホルスタイン協会  
《2016-12》

供給 難易度	TPI 順位	略号	種雄牛名号	TPI	乳量 (kg)	信頼度				体細胞	生産 寿命	体型のEBV			血統情報		分娩 難易度	
						F (kg)	F (%)	PRO (kg)	PRO (%)			体型	乳器	肢蹄	信頼度	父牛		母系祖父
B	1	7H012165	ペーコンビル モントロス ET	TV TL	2,689	85	-0.12	80	0.00	96	3.03	4.9	2.36	1.78	2.02	92	モーグル × ホルトン	7.1
B	2	7H011352	シーガルバィ スーパーサイアー ET	TV TL	2,090	99	0.16	64	0.04	99	2.87	6.3	1.18	0.58	0.22	99	ロハスト × プラネット	7.3
	3	200H02792	サンディイハレー サルーン ET	TV	2,266	83	-0.02	73	0.02	98	3.02	0.7	2.92	1.66	1.56	97	アイタ	9.2
A	4	7H011621	S-S-I スノーマン マイフラー ET	TV TL	2,393	52	-0.28	74	0.24	98	2.79	5.5	1.07	0.64	1.38	93	スノーマン × ソクラテス	7.1
A	5	7H011752	ロイレオン フットム ボブ 5170 ET	TV TL	741	65	0.30	52	0.08	98	2.99	4.4	1.97	1.79	1.05	95	フットム × オーマン	6.6
A	6	7H011708	テスー ルーキー 11057 ET	TR TV	1,093	80	0.30	43	0.06	95	2.76	5.7	1.79	1.33	1.12	92	フットム × フロコ	5.7
A	7	7H011383	S-S-I フットム モーガン ET	TR TL	1,308	54	0.04	46	0.10	99	2.85	7.3	1.65	1.25	0.99	97	フットム × シトル	7.3
A	8	7H012105	S-S-I モーグル リフレクター	TV TL	1,261	30	-0.14	51	-0.08	92	2.77	6.1	2.14	1.47	1.97	87	モーグル × スーパー	8.0
	9	1H010824	ミスター ウェルカム ヒル タンゴ ET	TV TL	2,083	64	-0.10	54	0.00	99	2.96	3.6	1.68	1.48	1.11	98	ヒル	7.4
A	10	7H012198	モーニングビュー MCC キングホーイ ET	TV TL	1,360	44	-0.06	41	0.14	92	2.77	4.3	3.16	2.69	2.36	88	マカティン × スーパー	8.1

入手難易度

A:配布希望本数に応じて供給可能なもの。 B:割当配布(時期により入荷の厳しいもの) C:制限配布(少量入荷が続いているもの) D:制限配布(非常に少量しか入荷できないもの) E:本牛の体調不良等の理由で精液供給を停止しているもの

【海外種雄牛の購買希望精液、または供給難易度がC～Dの種雄牛精液を希望される方は、毎月20日までに当組合まで注文願います】

〔管理形質の見方について〕

※ 分娩難易度(%)については、当該種雄牛を未経産に交配した場合予想される難易度を示します。

難易度8%が平均値で、この数値が高くなるほど、難産の可能性が高くなります。

特に未系産や原産のない小型の娘牛、ETとしての利用の交配は、子出しの軽い安産タイプの種雄牛を選択するよう心掛けてください。

潜在的遺伝能力の高い未経産、初産牛からの積極的な後継牛確保が連続性を持つことで、生乳生産性向上をする非常に重要な要素となります。

# これらのストローは0.25ccです。専用の注入器が必要となります。 ～ 乳用牛改良情報 (ホル♀) ～

兵庫県酪農協 生産指導部 購買課

©兵庫県において精液供給可能な(H29年1月現在)検定済種雄牛(カナダ)

## L P I 順

Canadian Dairy Network  
《2016-12》

略号	種雄牛名号	LPI	乳量 (kg)	乳脂肪		乳蛋白		体細胞 信頼度	体型	体型のEBV			血統情報		備考
				F (kg)	F (%)	PRO (kg)	PRO (%)			乳器	肢蹄	乳用 強健 性	尻	父牛	
550H1009	メープルウードブルーマスター ET	3,230	1,377	137	0.76	59	0.11	2.62	9	7	8	10	カレット × シトル	シトル	102
777H6480	ハルビツン トアマン ET	3,190	431	59	0.4	48	0.30	2.40	18	15	13	17	ブツカム × シトル	シトル	100
777H6551	ビューソール フレイム ET	3,058	-64	97	0.99	34	0.31	2.99	10	8	11	5	ヌカウ/ × フレデー	フレデー	101
777H3864	シレット ミスター ジョンソン	3,034	2,373	49	-0.34	71	-0.06	2.83	15	12	14	9	スノーマン	ゴールドウイン	104
777H3829	JK エター I コントロール	3,002	876	15	-0.15	42	0.10	2.66	17	11	16	12	スノーマン × ホルトン	ホルン	98
550H1002	シエバベーションズ エピック	2,988	1,716	50	-0.11	58	0.02	2.82	12	10	9	6	スノーマン	ハクスター	104
777H3794	ブランドット ビュー ホリス ET	2,891	719	41	0.13	37	0.12	2.84	9	12	4	3	ジュラード	フライング	112
777H5929	シエバベック ブラウラー ET	2,750	798	44	0.12	46	0.16	2.87	8	6	10	0	ハクスター × シトル	シトル	100
777H5592	クラックホルム フィーバー ET	2,736	311	36	0.23	11	0.01	2.65	11	7	13	4	ゴールドウイン × フリッツ	フリッツ	99
507H1092	(ミスター チャンティイ ゴールドチップ ET	2,642	271	12	0.03	-11	-0.18	2.59	17	15	15	7	ゴールドウイン	シトル	107
777H6183	コムスター レマスト	2,633	1,245	45	-0.02	50	0.08	3.19	8	10	5	4	フライング × ホルトン	ホルン	103
777H2644	ミスター スプリングス スモーキン ET	2,410	1,421	88	0.31	54	0.07	3.20	8	4	14	13	ラハンガード × エビーアイ	エビーアイ	102
507H1099	(ハインツリー シット ET	2,381	984	-19	-0.5	19	-0.11	3.01	15	15	12	6	サンフェイス × シトル	シトル	101
777H2137	ハインツリー シット ET	2,023	-171	11	0.16	0	0.05	2.93	11	13	0	9	ミスターサム	フライング	95
777H2106	スタントンス ステディー	2,017	-350	52	0.62	0	0.10	3.11	5	2	5	5	ミスターサム × コンビンサー	コンビンサー	108
777H2221	ベンジヤミン レット	2,410	-585	-6	0.15	-4	0.14	3.18	5	7	-3	-3	カルト-RC × 外ノTRC	外ノTRC	106

入手難易度

※供給状況については日々変動しますので注文前に確認をお願いします。

〔管理形質の見方について〕

分娩難易度(%)については、当該種雄牛を未經産に交配した場合予想される難易度を示します。  
 難易度は100を基準として、100以上は安産の傾向にあり、100以下については、難産の傾向を示す。  
 分娩難易度の評価値については、娘牛の体高、尻幅を大型化させる傾向の強い種雄牛を交配すると難産を引き起こす点については若干の  
 相関関係が確認されています。  
 特に未系産や尻幅のない小型の娘牛やETとしての利用などの交配は、子出しの軽い安産タイプの種雄牛を選択するよう心掛けてください。  
 潜在的遺伝能力の高い未經産、初産牛からの積極的な後継牛確保が連続性をもち、生乳生産性向上を非常に重要な要素となります。

これらのストローは0.25ccです。専用の注入器が必要です。専用に必要となります。

# ～ 乳用牛改良情報 (ホル♀) ～

兵庫県酪農協 生産指導部 購買課

◎兵庫県において精液供給可能な(H29年1月現在)輸入検定済種雄牛(アメリカ)

米国ホルスタイン協会  
《2016-12》

## T P I

略号	種雄牛名号	TPI	乳量 (kg)	信頼度				体細胞	生産 寿命	体型のEBV			血統情報 父牛 × 母系祖父	分娩 難易 度	備考		
				F (kg)	F (%)	PRO (kg)	PRO (%)			体型	乳器	四肢				信頼度	
507H12165	バーコンヒル モントロス ET	2,771	2,689	85	-0.12	80	0.00	96	3.03	4.9	2.36	1.78	2.02	92	モーグル × ホルトン	7.1	
507H11351	シーガル ベイ スーパーサイアー ET	2,644	2,090	99	0.16	64	0.00	99	2.86	6.3	1.18	0.58	0.22	99	ロバスト × フラネット	7.3	
507H11621	S-S-I スノーマン メイワワ ET	2,609	2,393	52	-0.28	74	0.02	98	2.79	5.5	1.07	0.64	1.38	93	スノーマン × リクワリス	7.1	
507H11708	デスー ルーキー 11057 ET	2,574	1,093	80	0.30	43	0.08	95	2.76	5.7	1.79	1.33	1.12	92	フウケム	5.7	
507H11383	S-S-I ブックム モーガン ET	2,566	1,360	54	0.04	46	0.06	99	2.85	7.3	1.65	1.25	0.99	97	フウケム × ショトル	7.3	
507H12198	モニングビュ MCC キングボーイ I	2,555	1,199	44	-0.06	41	0.00	92	2.77	4.3	3.16	2.69	2.36	88	マッカチエン スーパー	8.1	
507H11314	マウントファイールド SSI DCY モーグル	2,537	1,035	74	0.24	37	0.00	99	3.00	4.8	2.39	2.54	2.56	99	ドロシー × マージュ	6.0	
507H11525	ミスター OCD ロバスト トナテロ ET	2,525	1,841	66	0.22	44	0.10	99	2.91	5.7	1.13	1.13	0.73	95	ロバスト × フラネット	5.8	
507H 11585	サンデイハレー スターリング ET	2,519	1,211	50	-0.14	57	0.00	99	3.19	5.4	2.12	1.23	1.46	97	ロバスト × フラネット	6.8	
507H12139	シーマーズ モーグル パティ ET	2,518	1,784	46	0.02	40	0.02	92	2.96	4.9	2.91	3.10	1.95	87	モーグル エクスプロード	6.7	
507H11419	シーガル ベイ ヘットライナー ET	2,517	778	70	0.02	60	0.04	99	3.21	2.8	2.49	1.62	2.07	99	ロバスト × フラネット	7.9	
507H12014	デスー MG ダビッチ 11288 ET	2,515	864	73	0.36	43	0.16	95	2.81	4.7	2.21	2.21	1.95	93	モーグル フトン	7.0	
507H11477	デスー BKM マッカチエン 1174 ET	2,493	580	50	0.14	32	-0.04	99	2.84	3.4	3.23	2.92	2.68	99	フウケム × ショトル	7.4	
507H11169	ウエルカム スーパー パトロン ET	2,472	332	35	0.12	9	-0.06	99	2.62	8.2	1.22	1.52	1.32	99	スーパー × ハウスター	6.8	

※供給状況については日々変動しますので注文前に確認をお願いします。

〔管理形質の見方について〕

分娩難易度(%)については、当該種雄牛を未經産に交配した場合予想される難易度を示します。  
 難易度は100を基準として、100以上は安産の傾向にあり、100以下については、難産の傾向を示す。  
 分娩難易度の評価値については、娘牛の体高、尻幅を大型化させる傾向の強い種雄牛を交配すると難産を引き起こす点については若干の  
 相関関係が確認されています。  
 特に未系産や尻幅のない小型の娘牛やETとしての利用などの交配は、子出しの軽い安産タイプの種雄牛を選抜するよう心掛けてください。  
 潜在的遺伝能力の高い未經産、初産牛からの積極的な後継牛確保が運轉性を待つことで、生乳生産性向上をする非常に重要な要素となります。

## 輸入粗飼料の情勢

全酪連大阪支所管内  
酪農生産研究会

### 北米コンテナ船情勢

海上運賃一斉値上げ（GRI）は昨年10月からほぼ毎月のように通知されていますが、年明けからも1月1日、1月15日、2月1日付等、各船社さらなる値上げを打診してきています。各船社のGRIの動向は引き続き注視していく必要があります。

また、今年は4月に海運アライアンス（複数の海運会社間による同盟の意；以下、アライアンス）が再編される予定があり、7月には邦船3社が合併会社を設立（サービス開始は2018年4月から）するなど、業界の再編に向けて大きな動きが出そうな1年になります。アライアンスの再編では現状の航路が大きく変更される予定で、邦船が入っていない2つのアライアンスは、北米発日本着の航路が削減される見込みです。さらには、これら2つのアライアンスの現状の日本向け航路では、京浜（東京及び横浜）、名古屋、神戸の主要港すべてに寄港するものがありますが、4月以降の再編後は、日本の主要3港のうち1港あるいは2港までしか寄航しない方針が発表されています。邦船3社が入るアライアンスは主要3港すべてに寄航する予定ですが、他の2つのアライアンスの日本向けの寄港が減少することで、邦船3社中心の航路に特に重量が多い牧草関係の貨物が集中すると、スペースの減少や予約超過・本船の重量超過などが発生し、遅延等の問題が発生しやすくなることも考えられます。

### ビートパルプ

#### <米国産>

既報の通り、16年度の米国産ビートの作柄は、一部の地域が多雨の影響を受けたことを除けば総じて良好で、ペレットの生産量も概ね昨年並みとなりそうです。地域によって違いはありますが、製糖およびペレットの生産は3月から5月中旬まで行われる見込みです。

新穀の作付けは例年アイダホ州やミシガン州など早い地域では3月末、日本向け主力のミネソタ州やノースダコタ州では4月中旬頃からスタートします。

NAFTA（北米自由貿易協定）下での安価なメキシコ産砂糖の流入も政治的に解決を見せたため、米国内の砂糖需給は比較的安定し、今のところビートの作付面積に大きな変動をもたらす要因は見当たりませんが、トランプ政権発足後の砂糖業界を含め

た農業政策への動きが注目されるところです。

### <他国の状況>

中国当局は既に正式に米国産ビートパルプの輸入許可の通知を出しましたが、その後、実務上で米中双方に確認する点があり、中国側の引き合いは旺盛ながら具体的な成約や船積みには至っていませんでした。しかしその後、これらの諸問題もクリアになった模様で、実際の船積みの準備は整ったようです。当面は様々な中国リスクを考慮し、コンテナでの輸出を主に様子を見ながら今後の方向性を見極めて行く動きとなりそうです。いずれにしても、今後の中国の米国産買付の動向は、来年以降の需給に大きな影響を与えると思われ、注意が必要と言えます。

### アルファルファ

16年産のアルファルファはシーズン当初、北カリフォルニア産1番刈、ワシントン産1番刈の大部分が降雨被害を受け、高成分の上級品の発生は限定的となり厳しい状況でスタートしました。その後は米国西海岸全域で収穫時の天候にも恵まれたためいわゆるプレミアム品の生産量も回復し、シーズンを通してみると米国西海岸全域では大きな需給バランスの乱れは見られませんでした。一方、乳価の回復が見え始めた米国内の酪農家や高成分品を求めるようになってきた中国からの引き合いも強くなり、産地価格に大きな変動はないものの引き続き堅調に推移しており、プレミアム品の在庫は西海岸全域で少ない状況となっています。

	12	13	14	15	16 Jan-Oct
日本	451,760	448,391	424,287	463,412	400,301
韓国	144,093	144,989	159,887	183,234	155,805
UAE	598,164	662,550	305,300	222,900	272,476
台湾	74,275	66,542	68,830	66,092	57,766
中国	359,219	575,282	661,750	868,595	892,408
ベトナム	6,162	14,262	12,398	11,791	3,495
サウジアラビア	2,430	18,854	21,021	71,492	186,902
カナダ	27,045	26,513	20,583	36,141	34,120
インドネシア	2,780	3,886	2,633	3,258	966
マレーシア	1,011	1,284	1,144	1,221	732
その他	93,271	11,524	12,218	11,060	8,701
計	1,760,210	1,974,077	1,690,051	1,939,196	2,013,672

表：USDA発表のアルファルファ輸出量 注) 2016年は1～10月までの累計。

USDA発表の乾牧草輸出統計を見ると、2016年の米国から各国へのアルファルファの輸出量計は10月までで既に前年を上回る200万トンを超えています。日本は40万トンで中国に次ぐ第2位ですが、日本向けの輸出量はすでに中国向けの半分以下となっており、産地における中国の存在感は確固たるものになりつつあります。

また、中東ではサウジアラビア向けの輸出量が過去5年で飛躍的に伸びており、今後の同国の動きは注目されるどころです。

#### <ワシントン州>

産地在庫は、高成分の上級品については限定的で中級品から低級品が中心となっています。サプライヤーが未契約の生産農家側の在庫もありますが、保管状況が良好とは言えないものも多いようです。米国の乳価もやや回復基調ということもあり、国内の荷動きも以前に比べ活発になりつつあるようです。

#### <オレゴン州>

中部クリスマスバレーでは、高成分の上級品の在庫はあるものの高値で取り引きされています。一部のサプライヤーやカリフォルニア州中心の国内酪農家の買いが入っているようです。南部クリスマスフォールズでは、高成分の上級品の在庫は限定的です。このため、価格も高止まっており旺盛な需要の中国向けであっても買い切れない状況とのことです。

#### <カリフォルニア州>

日本向け以外の荷動きは順調で、上級品から低級品まで在庫は薄くなっている状況です。州内全体の在庫が少ないことから、一部の州内需要向けに州外への買付けも始まる可能性が出てきました。州内の酪農家のアルファルファの1頭当たりの使用量は2009年以降漸減しているものの、州内全域のアルファルファの在庫量は昨年と比べ大幅に減っているとの見解も出て来ています。今後の国内需要の動向は、17年産の新穀価格にも直接影響を与えていくため引き続き産地の情報を収集してまいります。

### 米国産チモシー

2016年産の生産は終了しており、1番刈・2番刈ともに、上級品だけではなく中級品の現地在庫は完売の状態です。今後追加が可能なグレードは下級品以下が主力になってくると考えられます。

11月の輸入量は前月比1,070トン減少しているものの、前年比では2,000トン増となっており、7ヶ月連続で前年を上回っています。旺盛な需要と産地在庫の不足感から価格は非常に堅調で産地からの値上げ圧力が日に日に増している状況です。

### カナダ産チモシー

2016年の中部クレモナ地域では過去数年の中で最も悪い作柄であったため、上級品並びに中級品はほぼ完売しています。南部レスブリッジ地域もクレモナ地域に比

べると天候は良かったものの、上級品は既に完売となっています。米国産の作柄・在庫状況からカナダ産への引き合いも増えていますが、こちらも上級品から中級品までの在庫は非常に限定的となっています。

11月輸入量は前年とほぼ変わりませんが、生産量の減からこちらの輸入量も今後徐々に減ってくると思われま

## スーダングラス

チモシーの上級品や中級品の産地在庫の不足や豪州産オーツヘイの上級品が特に南豪州と東豪州で不足していることから、スーダンの追加購入の引き合いが増えているようです。16年産の生産量は15年産に比べ少なく、産地在庫も上級品は限定的なことから、これらの追加需要に対応できる数量も限られてくると思われま

## クレーングラス（クレーンは全酪連の登録商標です）

需要は引き続き堅調で、1月以降も産地からの船積みは安定していくものと思われま

## ストロー類（フェスキュー・ライグラス）

米国産ストローの収穫は終了していますが、韓国からの強力な引き合いによる需要増と雨あたり品が多く発生し良品に限られる作柄、さらには過去2年にわたる相場の低迷による生産量の減少により、産地在庫は限られているようです。このため、生産農家も強気で売り手市場へと一変しており価格も上昇しています。

また、現地の荒天や空コンテナも不足、加えて本船のスペースも少なく、デリバリー全般を見ても非常に厳しい状況が続いており、日本側の品薄に拍車を掛けている状況です。価格の高騰と不安定なデリバリーは今後もしばらく続く見込みです。

## 豪州産オーツヘイ

### <西豪州>

今年の収穫は全て終了しました。既報の通り、生育期には適度な降雨もあり順調に生育しましたが、生育後期から収穫期にかけ降雨が続いたため刈り取りが遅れた地域もあり、収量は多めで、品質も上級品から低級品まで様々なグレードが出来ています。

成分もバラつきがあり、総じて早魃傾向だった昨年に比べると、やや劣るものが多いようです。また他の産地に上級品が限られているため、西豪州への発注が集中する傾向が出てくるものと思われます。

#### <南豪州>

南豪州でも今年の収穫は終了しました。今年の品質は一部地域では、収穫前の大雨による倒伏や浸水の被害が生じ、また、全体を通して降雨が多かったことから、上級品の発生は昨年と異なり限られた数量になっています。この地域からは、上級品が手配できないサプライヤーが多く、低級品を出荷していくことが予想されます。

#### <東豪州>

東豪州では、断続的な降雨により、例年よりかなり収穫スケジュールが遅れており、クリスマス前まで収穫を行っていた地域もあるようです。このため上級品はごく一部の限られた数量のみの発生となっています。単収は多雨の影響でここ数年にないほど多くなっており、今年の東豪州産は低級品が中心になりそうです。

#### <豪州産ストロー>

昨年末に南豪州と東豪州でストームが発生し、60-100mmの降雨が観測されました。このため、両地域でのストローの買付に大きな影響が出てくることが予想されます。西豪州においては、ストローの確保は可能ながらも各社工場での生産はオーツヘイに注力しており、ストローの出荷能力はどこまで残されているのかが今後の鍵となりそうです。このような環境から、ストローの価格は新穀スタートから2か月連続の値上げとなっています。

旧穀の生産量が少なく繰り越し在庫が限られていたことに加え、悪天候と需要の増加により、新穀のスタート前後の各社の生産スケジュールは遅れ遅れになっています。日本の需要だけではなく、中国の旧正月前の需要も非常に強くなっており、各社とも予定通りのプレスが出来ない状況が続いています。このため、新穀の供給が始まって以降の生産はフル操業が続いています。さらに、今年は南豪州、東豪州の良品が限られているため、良品が相対的に多い西豪州からの出荷に集中しています。

本邦への船積みについては、サプライヤー側の生産能力を超えた受注に加え、本船の航路やスペースの問題も出てきています。現在、西豪州から日本への直行航路はなく、すべて東南アジアでの経由・乗換えを行っています。東南アジアか



ら日本への船の多くはサイズが小さく積載量も少ないため、乗換えの船に積み  
ないという事案が多く発生しています。

このように、産地の生産能力および受注状況と本船スケジュールの問題から、  
特に西豪州産品は遅延が多発し、タイムリーなデリバリーが難しい状況になっ  
ています。

以 上

# デイリーフォーラム2017 in Hyogo

## 「繁殖改善に向けた飼養技術、管理手法」

講師 あかばね動物クリニック

院長 鈴木保宣 先生

開催日時 平成29年2月20日(月)  
午前10時30分 開 会

開催場所 シーサイドホテル舞子ビラ神戸 本館2階「六甲」  
神戸市垂水区東舞子町18-11  
TEL 078-706-3711

10:00～ 受 付  
10:30～ 開 会 ・ 挨 拶  
10:45～ 『繁殖改善に向けた飼養技術、管理手法』  
(12:00～ 昼 食)  
15:00～ 質疑応答  
15:30 閉 会

参加費 2,000円(昼食付)

事前申込みが必要になりますので、

ご希望の方は組合購買課まで！！

～～ 申込締切 平成29年2月17日(金) ～～

主 催	兵庫県酪農農業協同組合
協 賛	全国酪農業協同組合連合会 大阪支所 出光興産株式会社 アグリバイオ事業部 共立製薬株式会社 PA 岡山営業所